

植物化学調節学会 IPGSA2025 派遣補助金 募集要項

●補助人数および補助金額（予定）：10名、1名あたり10万円

●申請要件

- ✓ 申請日までに植物化学調節学会に入会していること。
- ✓ 学生については、2025年6月29日時点で大学院生であること。なお、博士課程への進学を志望している修士課程の学生（修士1年および2年）は、申請書の該当欄にチェックをすること。
- ✓ 博士研究員については、2025年6月29日の時点で博士の学位取得後8年未満であること。ただし、出産、介護などのライフイベントなどによって研究を中断していた期間がある場合は、その期間を含めない。
- ✓ 第25回国際植物生長物質会議(IPGSA2025)に演題を登録し、主たる発表者として発表する予定であること。
- ✓ 以前にIPGSAおよびPGRSAへの派遣補助金を植物化学調節学会から受けていないこと。
- ✓ 指導教員（PI）1名につき、学生または博士研究員どちらか1名の応募を可とする。

（申請者が学生の場合は学位論文の主査にあたる指導教員、博士研究員の場合はPI）

応募が採択予定を超過した場合、申請書をもとに選考を行います。なお、以下の優先順位とします。

1：博士課程 2：修士課程(博士進学志望者) 3：修士課程(博士進学志望者以外) 4：博士研究員

●派遣補助金を受けた者の責務

- ✓ IPGSA2025終了後2週間以内に参加報告書を提出してください。
（提出していただいた報告書は「植物の生長調節」に掲載します）
- ✓ 植物化学調節学会第60回大会（2025年11月1日～3日、宇都宮）で、発表を行ってください。
- ✓ 会場では、オールラウンドセッションで一回以上質問をしてください。

●申請方法：植物化学調節学会のホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入してください。申請者および指導教員（申請者が博士研究員の場合はPI）が署名したものをPDFとして、メールでお送りください。

申請先：渉外担当幹事・宮本皓司 miyamoto@nasu.bio.teikyo-u.ac.jp

●申請締め切り：2025年6月6日

*採否は決定次第、メールでお知らせします。（6月中旬を予定）

*派遣補助金は、証憑書類（搭乗の証明になるもの（保安検査証、搭乗案内、搭乗証明書など、コピーで可）およびIPGSA2025のネームタグの写し）と参加報告書の提出を終えた後に指定の口座に振り込みます。

*IPGSAの概要、発表登録については <https://www.ipgsa2025.org/> をご確認ください。なお、本申請は植物化学調節学会の派遣補助金に関するものです。IPGSA2025への参加登録、演題登録は別途必要となりますので、ご注意ください。

*本申請で得た個人情報については、IPGSA2025派遣補助に関してのみ用います。派遣補助の実施にあたって必要な情報を学会役員、事務局で共有します。

問合せ先：渉外担当幹事 宮本 皓司（帝京大学理工学部）

miyamoto@nasu.bio.teikyo-u.ac.jp